

防災学習 目的に合わせ、体験学習や実験を多数用意

地震や火山噴火、河川の氾濫など災害について学ぶ

防災学習を目的に来館する小・中学校が少しずつ増えてきました。ジオパーク学習センターでは、過去の男鹿地震や日本海中部地震についての学習のほか、地震や津波、火山噴火、河川の氾濫などの原因、防災について体験学習と合わせて解説しています。震度とマグニチュードの違い、ハザードマップの見方も紹介しています。学校からは液状化現象実験や火山噴火実験の希望も多くあります。学校教育とともに生涯教育においてもご利用ください。(写真右：地震と地盤の固さの違いの実験の様子)



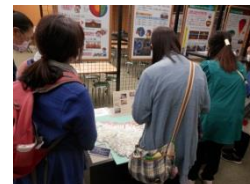
修学旅行・校外学習 学年生徒数 100人以上の学校も来館 県内外の小・中学校 理科、環境、歴史など学習テーマ様々

ジオパーク学習センターには、県内外から修学旅行や校外学習を目的に、多数の小・中学校が来館しています。学習テーマも理科、環境、歴史など様々です。学習センターでは、ジオパークを活かした教育支援として理科、社会、総合的な学習、環境、防災、文化歴史など様々な学習テーマに合わせて解説や体験学習を行っています。(写真右：これからのエネルギーを学習テーマにした修学旅行に対応した静電気の体験学習の様子)



生涯教育 楽しく学び、人生満喫 ～80歳以上の団体も来館～

ジオパーク学習センターには、今年度も多くの生涯学習を目的とした各種団体が来館しています。年齢も幅広く、学習センターではそれぞれの団体のみなさんの興味や目的に合わせてジオパークの魅力を紹介しています。来館希望の団体がありましたらお気軽にご相談ください。(写真右：男鹿半島・大潟ジオパークと理科「大地のつくりと変化」について学ぶ小・中学生の保護者のみなさん)



新教材

安田海岸の「砂鉄の層」のできかたを、みんなで考える

男鹿半島の主要なジオサイトである安田海岸を歩くと、砂浜に黒い層があちこちで見られます。これは砂鉄です。この砂鉄の層がどのようにしてできたのかを考える手立てとして安田海岸の砂鉄と砂を持ち帰り、それぞれの重さを量り、その違いからどんなことがわかるか、みんなで考えます。



感染予防 入り口にはハンド用消毒液を用意しています。来館の際、マスク着用をお願いします。